

## 「第一次世界大戦開戦 100 年と青野原捕虜収容所

### —箱庭の中央ヨーロッパ」展

神戸大学は、人文学研究科地域連携センターを中心に、周辺の自治体と連携し、地域の活性化に歴史遺産を活用する方法を開発してきました。その中で、第一次世界大戦時に現在の加西市に位置する青野原にあった捕虜収容所の記録が提供されることになりました。そこから始まった青野原捕虜収容所研究は、史資料の発掘があり、写真の提供もあって、着実に進展してきました。

今年は第一次世界大戦開戦から 100 年に当たり、世界各地で記念事業が行われています。その中で第一次世界大戦の開戦に直接かかわったオーストリアの在日大使館より、神戸大学と共同で青野原収容所の展示会を開催したい旨の申し入れがありました。基本的には今回の展示会では、第一次世界大戦、オーストリア（乃至オーストリア＝ハンガリー）、青野原がキーワードになります。展示会と並行する形で、演劇、演奏会なども開催いたします。またこれまでの経緯を踏まえて、神戸大学を中心に実行委員会が結成され、EUIJ 関西、加西市の後援も得ています。企画概要は以下の通りです。

#### ①展示会の開会式

場所：神戸大学百年記念館 六甲ホール

日時：2014 年 10 月 30 日（木）18：00～20：00

駐日オーストリア大使、神戸大学長、加西市長のご挨拶

大津留より趣旨説明

演劇：オーストリアの女優マクシー・ブラーハが、女性で初めてノーベル平和賞を得たズットナー氏をテーマにした一人劇を日本人女優との二人劇の形で上演する。

終了後ワインパーティー（瀧川会館）

#### ②展示会：「第一次世界大戦開戦 100 年と青野原捕虜収容所—箱庭の中央ヨーロッパ」展

場所：神戸大学百年記念館展示会場

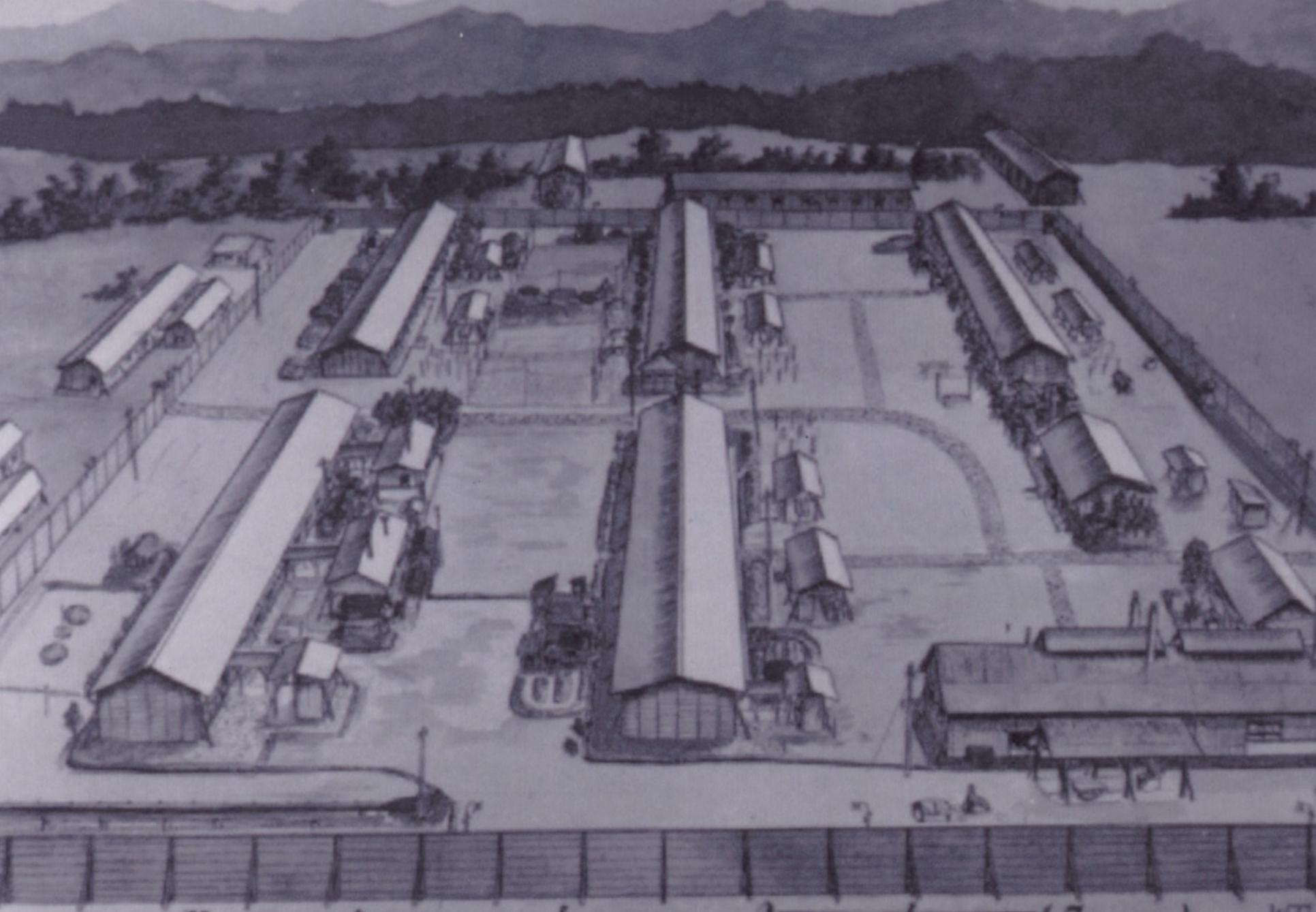
期間：2014 年 11 月 10 日（月）～11 月 28 日（金）（土・日休館）

展示物：写真パネル、史料（オーストリア提供のセルビアへの宣戦布告書、防衛省防衛研究所所蔵青野原捕虜収容所関係文書、神戸又新日報、鷺城新聞、捕虜の本国宛て手紙＝すべて複製）、捕虜製作品（煙草盆、絵葉書）、捕虜収容所建設にかかわる棟札、捕虜が描いた絵、捕虜所有の刺繍など

③演奏会：神戸大学交響楽団とオーストリア演奏者（ヴァイオリニストのウルリケ・ダンホーファー氏＝ウィーン音楽大学教授）とのコラボレーション（捕虜が演奏した曲目を中心に）

場所：神戸大学出光佐三記念六甲台講堂

日時：11 月 12 日（金）18：30～19：30



Das Kriegsgefangenen-Lager Konogahara (Japan).

(Königliche Hofkanzlei)  
9

Stulze Wahrung

die Note, in der sich die Gesandte in Belgrad der  
k. serbischen Regierung am 23. Juli 1914 nach-  
mittags überreicht hat.



Für Anfertigung in den Morgenblättern  
am Freitag den 24. Juli 1914

Euer Hochwohlgeboren wollen die nachfolgen-  
de Note am Donnerstag, den 23. Juli nachmittags  
jedenfalls zwischen 4 und 5 Uhr der königlichen  
Regierung überreichen:

„Am 31. März 1909 hat der königlich serbi-  
sche Gesandte am Wiener Hofe im Auftrage seiner  
Regierung der k. u. k. Regierung folgende Erklä-  
rung abgegeben:

„Serbien anerkennt, daß es durch die in  
Bosnien geschaffene Tatsache in seinen Rechten  
nicht berührt wurde und daß es sich demgemäß  
den Entschliebungen anpassen wird, welche die  
Mächte in Bezug auf den Artikel 25 des Berliner  
Vertrages treffen werden. Indem Serbien den  
Ratschlägen der Großmächte Folge leistet, ver-  
pflichtet es sich, die Haltung des Protestes  
und des Widerstandes, die es hinsichtlich  
der Annexion seit dem vergangenen Oktober ein-  
genommen hat, aufzugeben, und es verpflichtet

./.